

不適合情報

2016年10月19日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	換気空調系主冷水ポンプ(A)(B)(C)(D)吸込圧力計の指示値にばらつきがあることを確認した。当該計器を点検・修理。	
2	3号機	非常用冷却水系冷凍機(A)潤滑油ポンプの点検後の試運転時、過負荷を示す警報が発生しポンプが停止したことを確認した。当該ポンプを修理。	
3	3号機	過渡現象記録装置の運転管理用端末Ⅱ系に動作不良を確認した。当該端末を点検・修理。なお、端末Ⅰ系は正常に動作。	
4	その他	発電所構内(屋外)における一般排水の水質測定時、1箇所の排水口で、水素イオン濃度(pH)が法令に定められた水質基準値を一時的に上回っていたことを確認した。当該事象の原因を調査。	